第 18 号

平成 26 年 11 月 1 日発行

発 行/社会福祉法人姶良市社会福祉協議会 〒899-5432 姶良市宮島町 13 番地 9 TEL0995-65-7757 FAX0995-64-5440

福祉あいら



共同募金助成金により姶良市内全26校へ225冊の本を寄贈しました。

∃ ½



7・8・9月の報告・・・・・・・・P2、P3
サロン紹介・・・・・・・・・PZ
児童・生徒のふれあいボランティア活動事業・・・P5
ボランティア紹介「榮ちゃんズ」・・・・・・P5
寄付、特別会員加入ご芳名・・・・・・P6、P7
お知らせ・・・・・・・・・・・・PE

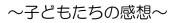


姶良公民館で夏休み中の2日間、

訓練や疑似体験、セルプあいらの皆さ に楽しく取り組んでいました。 初めての体験ばかりでしたが、積極的 んとのスポーツ交流等を行いました。 までの41名が参加し、非常炊き出し 良市内の小学1年生から中学3年生 姶







▶フライングディスク

で楽しく交流

▶バリアフリー探検

- 目の見えない人やお年寄りの 疑似体験をして大変だなーと 思った。
- ボランティアについていろん なことが分かって、もっと知 りたくなりました。
- バリアフリー探検は、みんな と協力して、大変だったけど とても楽しかった。
- たくさん友達ができた。

事を学びました。



▲スポーツ交流後の集合写真



となりました。

▲受講中の様子

県防災研修センターで姶良市消防

が配布されました。 た全員に普通救命救急講習の修了証 えし、AED講習会を開催しました。 本部姶良分遣所の方々を講師にお迎 ことが大切である 19番通報を行 確認した上で、1 てず自分の安全を 11名が参加し、 状況を伝える 3時間の講習を受け 緊急の際には慌





▲胸骨圧迫とAED

参加し るようになり、と 夏休み期間中5回開催し、 皆さん手話で簡単な会話ができ 家族構成•趣味等) や聴覚障害の方々と交流会を行 最終日には手話サークル『かり ました。 自己紹介 の手話を習 (氏名・年 28 名が



▲最終日手話サークル『かりん』との交流会

サロンから181名が参加しま開催しました。今年度は、市内62 した。 きサロンボランティア交流会を 姶良公民館でふれあいいきい

ただき、 ら交流を深めました。 活動発表や意見交換を行いなが ばれていることやサロン運営で かれて、それぞれのサロンで喜 うけん姶良、市役所健康増進課 工夫していること等、お互いの の方々から出前講座をご紹介い 交流会では、 後半は8グループに分 女性消防団、 ろ



-プ学習の様子

います。ポーターとしてご活躍を期待して 学ばれました。サポートセンターで い」、「子育て中の方の役に立ちた われています。今後、心強い保育サ どものけが・手当の仕方など熱心に い」、そんな思いをお持ちの方10名 が参加し、子どもの発育や発達、子 成講座を開催しました。 「ボランティアで社会参加をした 姶良公民館で保育サポー 毎月3~5件の援助活動が行 ター 養

【問い合せ先】 あいら子育てサポートセンター **3** 73 - 3456

あります。

設をしていく予定で めに早い段階での建

保育サポーター(提供会員)



赤十字指導員による救命講習の様子

を採用することに決定されました。 議会の協定項目において、総合庁舎方式 社会福祉協議会が誕生しました。合併協 が合併し、平成22年4月1日、 これまでに新庁舎建設の協議等を行 姶良・加治木・蒲生の社会福祉協議会 姶良市

庁舎建設の方針として、

議をすすめているところであります。

市民の利便性が高く気軽に訪れ利 用しやすい庁舎

福祉等の中核として機能性を持っ 環境に配慮した庁舎

を基本に計画を進めています。

織の強化と本庁舎の 社会福祉協議会の組 等を含めて、姶良市 ん。二〇二五年問題 なくてはなりませ 上から継続していか 福祉の推進等を図る なお、 蒲生支所は地域 現在の加治

▶現在の本所庁舎

ハブ機能を進めるた

らなる本所庁舎建設委員会を設置し協 っていましたが、本年度、9名の委員か 心配ごと相談所開設日 時間:午前9時~正午

会場	姶	良	力口流	台木	蒲生		
開設月		会福祉会館3番地9)		业センター 本町393)	蒲生高齢者福祉センター (蒲生町白男 347)		
11月	4日(火)	25日(火)	11日(火)		18日(火)		
12月	16日(火)		2日(火)		9日 (火)		
1月	20日(火)		6日(火)	27日(火)	13日(火)		

笑いを取り入れ、時には室内競技を行 毎回様々な内容の活動を行っていま カラオケ、ハンドベル、お茶飲み会等、 チェックや体操から開始し、お手玉や 時半から3時半まで開催しており、 曜日にみさと台自治公民館で、午後1 は、平成20年5月から毎月1回第3木 15名の方が参加しています。 い、よりよい仲間作りを目指していま 活動内容は、毎回血圧測定等の健康 また、サロン以外にも皆で集まっ 健康で明るい生活を目標に、歌や 「ふれ愛いきいきサロンみさと」





ています。年間を通じて、講話を聞いたり、 開き、おしゃべりをしながら楽しみを持っ 午前 11 時半まで親睦を兼ねたお茶の会を 田中公民館で開催しています。 を目的としたことにも取り組んでいます。 /エーションを行っています。 第4週は、 |圧測定を設けたりして自分の健康維持 午前9時30分から午前10時30分まで、「田中すこやかサロン」は、毎週月曜日 ぜひ一度足を運んでみてください。 第1週から3週は主に健康体操やレク

平成26 年度新規サロン紹介

りに参加して交流を深めていますの

て、カラオケやグラウンドゴルフ、祭

で、ぜひ一度ご見学に来てください

皆で一緒に楽しみましょう。

○錦江小校区 〇加治木小校区 〇西姶良小校区 北のサロン はつらつサロン小烏

〇永原小校区 〇柁城小校区 はつらつ永原サロンはつらつ菖蒲谷サロン 田中すこやかサロン

はつらつ岩原サロン

〇龍門小校区 ※計フヶ所 はつらつ龍門サロン

野元ちひろ(右) 内村 拓馬(中) 鹿児島国際大学3年)

真一(左) 村下 (九州保健福祉大学3年)

私たち実習生が取材しました

約1ヶ月間の社会福祉実習の一環として、ふれあ いいきいきサロンに参加させていただき、貴重な体 験ができました。

サロンの皆さまご協力ありがとうございました

やレクリエーション、食事会等、 のサロンがあり、各地域でお茶のみ会 防の手助けにもなっています。現在88 協力して、「気軽に」「無理なく」「楽し ン独自の様々な活動が行われていま くなった方々の寂しさの解消や介護予 じこもりがちで、地域との交流が少な く」仲間作りを行う活動です。 民とボランティアを中心に、お互いに ふれあいいきいきサロンは、 家に閉 地 域 サロ

ボランティアをしまし

共同募金」の

赤羽根

日最初は スタンプが欲しく

色々参加したの

終加してるうちに 頑張ってたんだけど

楽しくなってきちゃって

児童 生徒のふれ あいボラ

つなげることを目的としています むとともに、 ランティア活動の更なる促進と社会福祉 制度を利用していただくことにより、 るための「定着」と「励み」としてこの る「きっかけづくり」や活動を継続させ の実績に応じてポイントの発行 いる人やこれからボランティアを始める 人にボランティアカードを配布し、 の押印) の理解や関心を高め 子どもたちのボランティア活動を始め この事業は、 をするというものです。 心豊かな地域社会づくりに ボランティア活動をして 「福祉の心」 **つ**カ を育 活動

や個人・団体の福祉の増進につながる ボランティア活動が対象になります。 学校管理下の活動を除く、 地域社会







30

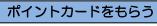
今日は 友達

のみ

スタンテいないだね、 わしいみしちゃん

ボランティア

ゴミ拾っとか





ボランティア活動をする



スタンプを押してもらう



ロポイント で認定証



ゃんズ」

ます。 加治木支所 6-204

「大好きな音楽で

たくさんの人に楽しんでもらいたい

「ボランティア活動をさせてもらっていま

先や季節に合わせてプログラム構成や曲目を っています。幅広いレパートリーの中から訪問 す」と常に感謝の気持ちを胸に活動していると に1回のペースで、姶良市内の病院や施設で行 いう代表の堀さん(写真:前列右)。活動は月 考え、見ている人に楽しんで もらえるように工夫してい

する場を求めて始めたボラ 来るのか」とたくさんのファ ンが待ち望んでいます。 ンティア活動を、「次はいつ (問い合せ先) 歌や踊りが大好きで、披露 ◎このコーナーでは私たちの街のボランティアを紹介します。

Ť 体 名

ボランティ ア グループ

員 数 16 名

会

平成

→設立年月日

22 年

> 5 月

◆ 活

動内容

歌 (奄美新民謡

三味線、 太極拳、 日舞、 奄美三線、 ハーモニカ、 ギター、

ダンス、 紙芝居 ポップス・懐メロなど)

「榮ちゃんズ」

香典返し寄付(7月1日~9月3日) 皆様の善意に感謝 Ĭ す。

辺幸子

趣旨で香典返しのお礼にかえて姶良市社会福祉協議 会にご寄付いただきました。 このたび社会福祉のために役立てるようにとのご

じます。本当にありがとうございました。 に応え、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存 故人のご冥福をお祈り致しますと共にこのご温

本所寄付者

自治会

前田厚子

前田ヒサエ 肥後秀一郎

青葉台

参万円

東原東

五万円

上場

清藤シヅ 佐川フミ 吉崎陽輔 濵川愛男 弐万円 参万円 参万円 万円 万円

楠元団: 城 下 豊留 内山 永瀬 弐万円 参万円 参万円 参万円

入部初乃

加治木支所

隈元イツ **亀澤正一郎**

隈元志成

上城ケサノ

上城 優 入部兼宜

玉利礼子

小原 健

小原トミカ 杉森準一

杉森ツミ子

吉永圭子 吉川健一 吉崎喜吉 清藤雄一 長﨑美紀子 大園洋子 有村浩一

吉永尚吾

壱万円 弐万円

吉川房子

松原上

岩崎 松原上 建昌 弐万円 参万円 参万円 五万円

> 上村とみ子 池ノ上陽子

上村好已 池ノ上義忠

上浜 豊町

弐万円

濵川ミツェ

地福テル子

地福 勇 山ロハツ子 吉岡ヒモ 玉利重徳

山口比聡

弐万円 参万円 参万円 弐万円 参万円 参万円

冨田郁夫

徳留ヤス子

户島浩一郎

户島加代子 冨田敏子 内村ヱミ 梅木輝男 大宮路典子

何口正光

十日

堀内芳彦

下飛田國枝

下飛田 勇

大坪キヨ 志戸岡キミ

松原上

北山上 中川原

> 弐万円 弐万円

梅木絹子

大宮路一行

湊

信子

城

郡山惠美子

志户岡照司 新薗和子 入部英典 松尾工三子

新菌武徳

入部静代

田方ミヨ

-田寛信

市田秀子 新地トヨ 田方信夫

城瀬

参万円 弐万円

弐万円

参万円

川俣ミチ子 京田淳子 肥後孝子

川俣治男

森山

森永アキ子

荒田慎一 中馬廣二 伊地知富仁乃

鈴俊一 蓑毛 正英 伊地知輝昭 森山峻介・洋 山内フヂノ

津曲アキ子 小出水 保 蓑毛長一 津曲貞志 小出水トミ 貢

亀澤信子 触田下 上水流 口山花

五万円

般寄付 (7月1日~9月3日)

参万円 **弐万円**

田上レイ子 向江脇久子

田上勝之 向江脇 登

中原中

弐万円

参万円

松原上

参万円 **弐万円**

肥田洋一

肥

有村穆尚 徳田光子 森木田康夫 瀬戸みえ子

鍋倉

参万円

宮田ヶ平

辺川下 参万円

岩原東 原之門 市来原 毛上 向江町 参万円 参万円 参万円 参万円

壱万円 参万円

参万円 参万円 参万円

弐万円

蒲生支所

柊元芳子

東 **弐万円**

壱万円 弐万円

徳永アキ

参万円 **弐万円** 壱拾万円 小山田容子

重田シヅ子 尾之上征夫 鰺坂一文 本野健次

神宮スズ子 尾之上フジ子 鯵坂キワ 川野キミ 宮

重田志郎 松川内 끠 西浦下 東中 参万円 参万円 一万円

有村 上田ヨシ 森木田盛藏 杉尾敏廣 小山田信夫 田 正 川東前 三池原上 中福良 中原上 北上 八幡 山元 壱万円 弐万円 壱万円 参万円 弐万円 参万円 五万円 壱拾万円

寄付者名

活用させていただきます。ありがとうございました。ご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実のために次の事業所・団体・個人より姶良市社会福祉協議会に

坂下伊須哉 あいら生き活きフェスティバ 竹之内雄二 ル 参万弐千九百四拾九円 五万円 壱万円

欄には(一)を表示させていただいています。勝手ながら敬称を略させていただきます。非掲載希望の

災害義援金を受付しています

地に送金されます。ご協力よろしくお願いいたします。 お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて被災

「7.9長野県南木曽町豪雨災害義援金 「平成26年広島県大雨災害義援金 東日本大震災義援金」 3月31日まで 12 月 26 3月31日まで 日まで

とうござ

ました

とご協力を賜り、 頃 から当協議会の事業・運営には、 心から感謝申し上げます。 (7月1日~9月 格別のご理 30 日

勝手ながら敬称を略させていただきます。

三原七州

岩塚重幸

田辺いつ子 永岡政信

尾畑嘉悟野間口徹

田畑盛義 藤崎夕ミ子 大塚いずみ 大中原繁行 井上富子

老山信一 看川夏江

櫻木俊雄

泉 雄三山内順子

徳永聰子 小島俊英 湯田益也 新屋幸一

宮島英昭佐伯千明

谷口洋子 吉永良人 外山順子 松崎 万福勝則

福山純子

郡山千尋 木場良子 岡山明弘

鈴木恭代 大重憲子 村田静昭

木上健二堀内清實

崎山キミエ

河東律子 福貴迫ミツ子 髙野俊明

森重純治

小原育子

新名スミ子

池田満穂

岩爪

多寶

勝

口

有村正美安藤政司

川

畑義忠

司

高野輝雄

四元きぬ

冨田雅昭 福谷禮子 光 みどり 中西昭子 瀬戸サエ子 福島保子

永山昭文小田原陽子

上園金一 上村京子

秋宗郁子

它千六百五円

川原卓郎

田満穂

山元久美子

西元和子

諏訪脇 亨中園一男

長渡康子 折田武子

早瀬アキ子

徳田あお

鎌田紀幸 谷口裕子

渕田ミチ子 稲留正一 橋口登代子 田中幸久 今別府成美 内山ミヤ子

年增三貴男

大淵泰代

垂水武彦 黑葛原國光 安田一臣

神田澄子

坂元忠光

池田壽生種子田虎雄

井上博之

岩重小夜 中島雄一

下靍ヒサミ 瀬戸山たけ子 田中浩一 内田義治 寺田壽德 瀬户山千代美 若松久照

有村忠夫

竹内孝禮

大塚英雄 長谷 博 梅木ヤス子 迫田久子

池ノ上ミチ子添盛公子 長野敬二 衛守正明 穂森美枝子 栗屋三郎 原見陽子

古川カツ子

冨重律子

愛下ひとみ

北之薗 勇 永井チリ子

溝口勝久 岩野憲昭 田中茂樹 遠矢カツエ 今村芳男 齊藤チヨ子 西山紀子

木佐貫啓子 **枽畑チカエ** 石堂誠一郎 濱島由美子 西森千代子 柿木園晴美山田隆明 久保博文 格野信也 朗 田之上茂広小宮路昭一 甲斐一寬 二見和彦 明 中原 巧 馬一則 西村正己 真ケ田 上山正人 大重 宮路博文 牧之内昌二 和田人司 海老原経記 義朗



川崎吉弘 森木洋子

> 岩元道 岩重俊一

特別会員加入ご協力 年額一千円以上

60

金で利用することができます 特別 会員に加入されますと次の 加盟店を割引

特別会員加盟店

○薩摩の里(薩摩川内市樋脇町)

○野鶴亭(霧島市隼人町)

○ドッグリゾート鹿児島 coco フォレい むた

についてはお問い合わせください。 盟店によって割引内容が異なりますので、 (薩摩川内市祁答院) 詳

支えられています。 社会福祉協議会は地域の皆様に

運動を展開し、 県からの補助金などですが、今後少子高齢化時代に 財源の確保を重要課題としています。 対処し、「福祉のまちづくり」を推進していくため 皆様からの会費と寄付金、共同募金等の助成金、 地域福祉の一層の充実を目指し、特別会員の増 姶良市社会福祉協議会の事業の主な財源は、 皆様方に広くご加入を呼びかけてお層の充実を目指し、特別会員の増強 市 住



姶良市サロンサポーター養成講座 受講生募

地域やふれあいいきいきサロンで介護予防や生きがいづくりの活動を行う際 に役立つ講座を開催します。市内在住でサロンや地域活動に興味のある方ならど なたでも無料で受講できます。ご希望のグループ(A~E)でお申込みください。

1 日程及び内容

※各グループ(1)→(2)→(3)→(4)→(5) 【時 間】午後1時30分~午後3時

の順に開催します。



グループ	А	В	С	D	Е
会 場 講座内容 講 師	始良 公民館	始良 公民館	重富地区 公民館	加治木 ふれあい センター	蒲生 公民館
『楽しいサロンの作り方』	5	1	1	4	1
株式会社ユニティ 作業療法士 濱田 桂太朗 氏	1/16 (金)	11/21 (金)	11/14 (金)	1/13 (火)	11/28 (金)
『生活に役立つ貯筋をしよう』	2	2	4	2	6
医療法人玉昌会 高田病院	11/19	11/26	12/3	12/10	1/21
作業療法士 是枝 晋也 氏	(zk)	(z / k)	(水)	(z k)	(水)
『サロンが楽しくなる活動』	3	6	⑤	6	3
有限会社リハシップあい	12/1	1/19	12/8	1/28	12/22
作業療法士 三津山 功祐 氏	(月)	(月)	(月)	(ZK)	(月)
『木エクラフト ストラップ作り』	4	3	2	1	2
森の恵の人形つくり研究グループ	12/16	12/2	11/20	11/25	12/9
坂ノ上 晃 氏	(火)	(火)	(木)	(火)	(火)
『あなたも今日から認知症サポーター』	1	4	3	3	4
~住み慣れた町でくらし続けていくために~	11/13	12/12	11/27	12/18	1/14
始良市地域包括支援センター キャラバンメイト	(木)	(金)	(木)	(木)	(水)

2 申込み先 姶良市社会福祉協議会 ☎65-7757 【申込期限】11月10日(月)まで

シニアボランティア養成講座

1	主 催	Ĕ	鹿児島県社会	福祉協議会(ボ	ランティアセン	ター)、鹿児島県	介護実習・普及センター	
2		-	平成 26 年 1	2月5日(金)	午前 10 時~	午後4時(受付	: 9時30分~)	
3	会		かごしま県民交流センター(東棟3階中研修室2) 鹿児島市山下町 14ー50					
4	参加対象	対象 (1) 地域活動やボランティア活動に関心のある中高年齢者のシニア層						
			(2) 定年を控えた会社員、公務員等					
			(3) 市町村社協のボランティア関係職員					
			(4) 県内の民生委員・児童委員					
			(5)NPO 等特定非営利活動団体の関係者					
5	内容	2	講義(講話・実技・施設見学)、実践事例紹介、ミニシンポジウム等					
6	参加費	ŧ	無料	7 定 員	40名	8 申込期限	11月21日(金)まで	
9	申込方法	ᅔ	参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAX 又は郵送でお申し込みください。					
		(申込書は、鹿児島県社協ホームページ又は姶良市社協の本・各支所に備付け)						
10問合せ先 鹿児島県社会福祉協議会 ボランティアセンター								
〒890-8517 鹿児島市鴨池新町 1番 7号(県社会福祉センター6階)								
	TEL 099-253-6922 FAX 099-251-6779							

詳しくは、鹿児島県社会福祉協議会 検索